

東邦大学学術リポジトリ

Toho University Academic Repository

タイトル	シングルマザーのレジリエンスに関する概念分析
作成者（著者）	林, 華子
公開者	FD委員会 健康科学ジャーナル編集会(東邦大学健康科学部)
発行日	2023.03.31
ISSN	24343838
掲載情報	東邦大学健康科学ジャーナル. 6. p.121 121.
資料種別	学術雑誌論文
内容記述	学部特別研究助成報告
著者版フラグ	publisher
JaLCDOI	info:doi/10.14994/tohohsj.6.121
メタデータのURL	https://mylibrary.toho.u.ac.jp/webopac/TD28215555

シングルマザーのレジリエンスに関する概念分析

林 華子

I. 緒言

家族形態は、社会の動向とともに変化している。1960年代に始まるフェミニズム運動とともに離婚率が増え始め、2019年には1.70と推計されている（厚生労働省2019）。また、2019年の未成年の子どもがいる離婚件数は、全離婚件数の56.9%を占める約12万件であり、2016年では、母子世帯はひとり親世帯の8割強である123.2万世帯と推定（厚生労働省2018）され、更にその約8割は離婚によるものである。

ひとり親としての出発点は強いストレス状態に置かれ、さらに家事、育児、仕事を一人で担わなければならない、過重労働であるがゆえに時間的にも体力的にも余裕がなく、経済的にも一人で担わなければならない、離婚後の現状は厳しい。以上のように、シングルマザーは、困難さが推測される中、ひとり親家族として子育てをしながら家庭を再構築し、生きていく。今回は、ライフイベントや困難な出来事から引き起こされるストレスフルな状況に対応する心理的特性としてのレジリエンスに着目し、シングルマザーのレジリエンスとは何かを文献により明らかにすることを目的とした。

II. 研究方法

1. 論文の選定方法

国内論文は、医学中央雑誌Web版を用いた。(((片親/TH or ひとり親/AL)) or (シングルマザー/AL)) and ((育児/TH or 子育て/AL))) の検索式で検索した。海外論文は、英語文献のみとし、CINHALにおいて“single-mother” “child rearing” “qualitative study” “resilience” のワード検索を行った。会議録・解説・文献レビュー論文、周産期に限定した文献、シングルマザーの基礎疾患に焦点を

あてた文献等を除外し、国内文献15件、海外文献15件を分析対象とした。

2. データ分析方法

Rogersの分析手法を参考に、シングルマザーのレジリエンスが発生するのに先立って生じる出来事や事象である先行要件、その事象が発生した結果として生じる出来事や事象である帰結部分を抽出し、コーディングシートに整理を行った。その後カテゴリー化し、カテゴリー間の関係性を概念図に示した。

III. 結果

5カテゴリーの先行要件、7カテゴリーの属性、4カテゴリーの帰結に分類され、概念図から概念の定義づけがなされた。

IV. 考察

今後、実態調査により概念分析結果の実証を行い、看護支援に活かしていくことが課題である。

引用文献

厚生労働省.令和元年（2019）人口動態統計の年間推計<https://www.mhlw.go.jp/toukei/saikin/hw/jinkou/suikei19/dl/2019suikei.pdf>

厚生労働省.子ども家庭局家庭福祉課 ひとり親家庭等の支援について<https://www.mhlw.go.jp/file/06-Seisakujouhou-11900000-Koyoukintoujidoukateikyoku/0000205463.pdf>